

## ご使用前の注意事項

## ●安全に関する注意事項

- ★製品内部に固体または液体が入った場合は、電源を切り、購入された店舗へお問い合わせください。
- ★ご自分で製品の修理や分解はしないでください。

## ●電力供給に関する注意事項

- ★製品は対応した電圧の環境にてご使用ください。電圧が高すぎる環境に接続すると製品が破損する恐れがあります。

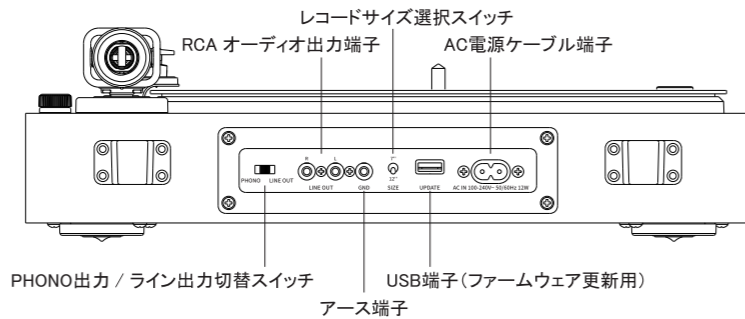
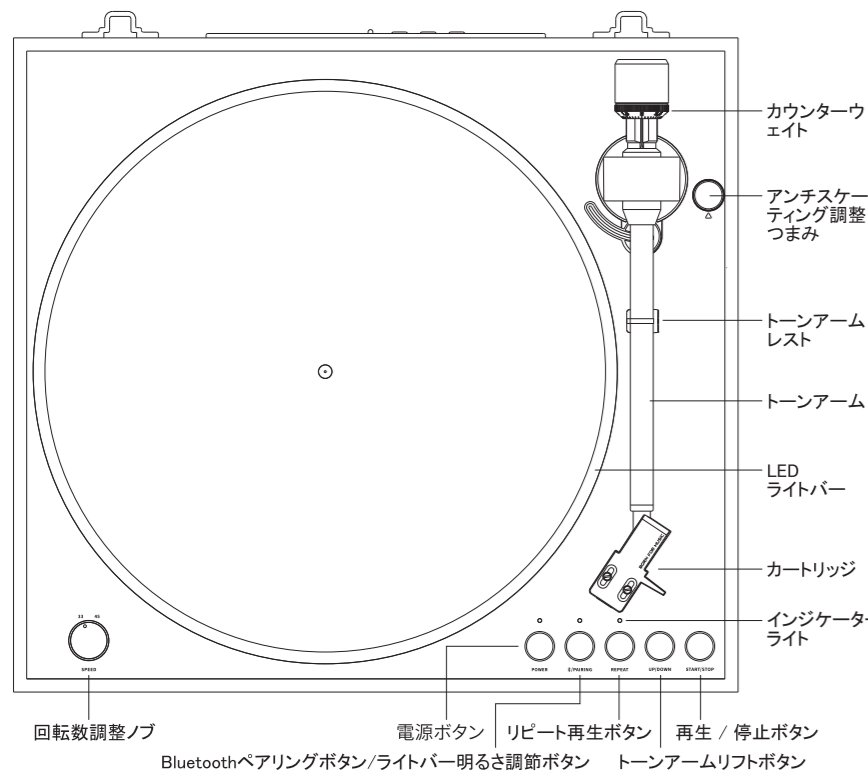
## ●製品に関する注意事項

- ★製品を極端な高温(45°以上)または低温(0°以下)の環境に置かないでください。
- ★製品を熱源の近く、直射日光が当たる場所、ほこりの多い場所、湿気の多い場所、雨に濡れやすい場所、機械的衝撃がある場所、表面が凹凸のある場所、または窓を締め切った車内に置かないでください。
- ★製品の上に重いものを置かないでください。

## ●音量に関する注意事項

- ★ヘッドホンやスピーカー使用中は周囲の音が聞き取りにくくなります。安全のため、危険な環境での使用はお控えください。
- ★ヘッドホンやスピーカーを大音量での使用は避けてください。連続した大音量での長時間再生は行わないでください。不快を感じた場合は、音量を下げるか使用を中止してください。

## 各部の機能と外観



## 照明効果の説明

- 電源ボタンを短押しすると、照明効果が次の順序で切り替わります：青 → 紫 → 緑 → 水色 → 黄 → 白 → 赤
- 電源投入時またはスタンバイから復帰すると、ターンテーブルライト(青)が時計回りに1周回した後、最後に設定された照明効果が点灯します。
- 電源を切るかスタンバイモードに入ると、ターンテーブルライトが反時計回りに一周回った後、消灯します。この時、電源ボタンのインジケータは常にオレンジ色で点灯します。
- 再生中、ターンテーブルライトは常に点灯します。電源ボタンを2回連続で短押しすると、回転モードに切り替えられます。33回転の場合、照明効果が低速回転にし、45回転の場合、高速回転にします。
- 電源ボタンを2回連続で短押しすると、回転モードと常時点灯を切り替えることができます。
- Bluetoothペアリングで接続したことのないデバイスの場合、Bluetoothペアリングインジケータはオレンジ色の点滅状態になります。
- Bluetooth再接続時、Bluetoothペアリングインジケータはオレンジ色のゆっくりした点滅状態になります。
- Bluetooth接続時、Bluetoothペアリングインジケータはオレンジ色の常時点灯状態になります。
- リピート再生機能が有効になっている間、リピート再生インジケータがオレンジ色の常時点灯状態になります。

## 一般操作

## 電力供給

本製品は、AC入力 100~240V ~50/60Hz 12W で動作します。

注意：製品は対応した電圧の環境にてご使用ください。電圧が高すぎる環境に接続すると製品が破損する恐れがあります。

注意：すべての組み立てが完了するまで、ターンテーブルを電源コンセントに接続しないでください。電源を入れる前に、すべての接続を再度確認し、正しく確実に接続されていることを確認してください。電源ケーブルの接続または抜き取りを行う際は、必ずターンテーブルの電源をオフにしてください。

## 電源オン/オフ

- デバイスの電源がオフの状態、電源ボタンを短く押すことで電源が入ります。

- デバイスがオンの状態で、電源ボタンを3秒間長押しして電源を切ります。

15分間操作がない場合、ターンテーブルはスタンバイモードに入ります。再度操作する際には電源ボタンを短く押すことで再度操作が可能です。

- 注意：電源がオフ、またはスタンバイ状態の場合、インジケータライトはオレンジ色で点灯します。

## レコードの取り出し／セット方法

製品の上蓋を開け、レコードを取り出しやセットしてから、上蓋を閉じてください。

## 回転数切替

回転数調整ノブを回すことで、回転数を33回転と45回転の間で切り替えることができます。

## 再生 / 一時停止

再生していない状態で、再生 / 停止ボタンを短押しすると、再生が始まります。再生中に、再生 / 停止ボタンを短押しすると、再生が停止します。

## リピート再生

リピート再生がオフの状態、REPEATボタンを短押しすると、リピート再生モードに入ります。レコードの再生が終了すると、ターンアームは自動的にレコードの開始位置に戻り、最初から再生を繰り返します。REPEATボタンを再度短押しすると、リピート再生モードが解除され、通常の再生モードに戻ります。

## ターンアームリフト

UP/DOWNボタンを短押しすると、ターンアームを上げる／下げることができます。

## 出力切替

出力切替スイッチを押すと、出力をPHONO OUTとLINE OUTのいずれかに切り替えることができます。

## レコードサイズ選択

レコードサイズ選択スイッチを動かすことで、レコードの再生対応サイズを7インチと12インチの間で切り替えることができます。

## 針圧の調整

針圧の調整に関する詳細な操作は、QRコードをスキャンしてご覧ください

## カートリッジの交換

カートリッジの交換に関する詳細な操作は、QRコードをスキャンしてご覧ください

## カートリッジ落下位置の調整

カートリッジ落下位置の調整に関する詳細な操作は、QRコードをスキャンしてご覧ください

## レコード再生

レコード再生に関する詳細な操作は、QRコードをスキャンしてご覧ください

## 取り付けガイド

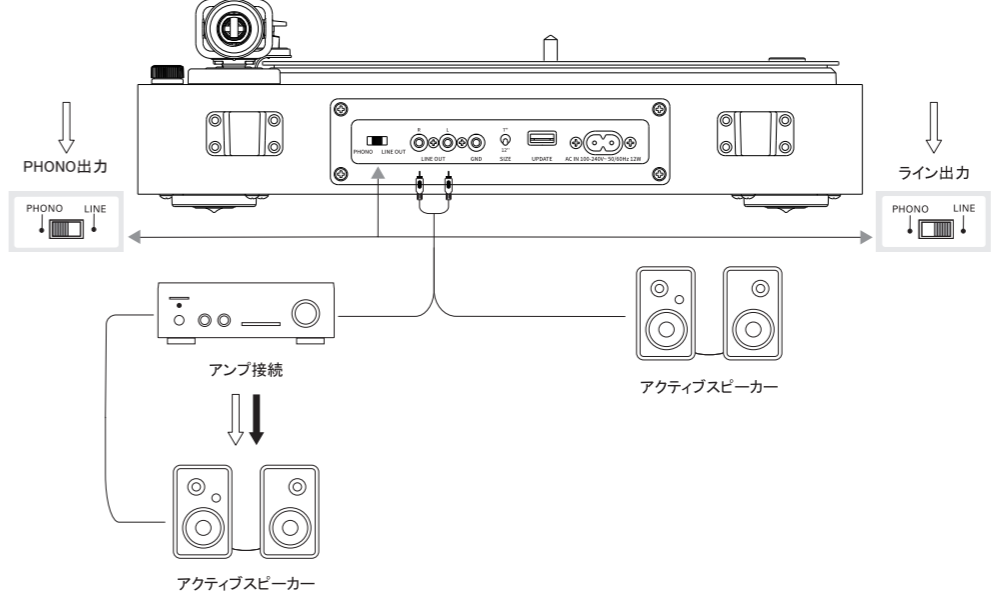
ターンテーブルや透明ダストカバーの取り付けに関する詳細な操作は、QRコードをスキャンしてご覧ください

## 接続方法

- RCAオーディオケーブルによる接続

高品質のシールドRCAオーディオケーブル(別売)を使用して、ターンテーブルをオーディオデバイスに接続する手順は以下の通りです。  
接続するオーディオデバイスの入力端子に応じて、ターンテーブル背面のPHONO出力 / ライン出力切替スイッチで出力モードを選択してください。

- PHONO出力：アンプまたはスピーカーに専用の「PHONO」入力端子がある場合は、このモードを選択してください。音声信号は接続先のデバイスによって処理されます。
- ライン出力(LINE)：「AUX」「LINE」またはその他の標準オーディオ入力端子に接続する場合は、このモードを選択してください。音声信号はターンテーブル内蔵のプリアンプによって処理されます。
- 接続：RCAオーディオケーブルの白いプラグをターンテーブル背面の白い(L)端子に、赤いプラグを赤い(R)端子に挿入する。その後、ケーブルのもう一方の端を接続先のデバイスの対応するオーディオ入力端子に接続します。



注意：RCAプラグが対応する端子にしっかりと挿入されていることを確認してください。接続が緩いと、雑音、信号の中断、または音質の低下を引き起こす可能性があります。

## ●Bluetoothによる接続

初めて製品をBluetoothデバイスに接続する際、ペアリング完了までに最大1分程度かかる場合があります。ペアリング前に接続先のスピーカーの電源が入っていることを確認してください。手順は以下の通りです。

- Bluetoothデバイスを製品から10メートル以内に置き、可能な限り近づけてください。
- ペアリングボタンを長押ししてBluetoothペアリングモード(インジケータがオレンジ色に速く点滅)に入ります。短押しでBluetooth再接続モード(インジケータがオレンジ色にゆっくり点滅)に入ります。
- 製品とメディアデバイス(スピーカー等)が正常にペアリングされると、インジケータライトがオレンジ色で常時点灯します。
- 音声は接続されたメディアデバイス(スピーカー等)から出力されます。
- 再生の制御(再生 / 停止など)は、製品側で行います。
- 音量の調整は、接続先のBluetoothデバイス(スピーカー等)側で行います。

## 製品を移動する際の注意事項

- 製品を移動させる際は、オリジナルの梱包材を使用し、元の配置方法に従って梱包してください。オリジナル梱包材がない場合は、以下の対策を講じてください。
- ★ACアダプターを電源コンセントから抜き、フェルトマットとターンテーブルを取り外し、損傷を防ぐために柔らかい布やクッション材で個別に包んでください。
- ★カートリッジに保護キャップを確実に取り付けてください。

- ★移動中の振動による脱落や損傷を防止するために、ロープや類似の物でターンアームを機器に固定してください。
- ★本体全体を紙や柔らかい布で包み、キズや衝撃から保護してください。

## 本体と付属品

- TT11(製品本体)
- RCAオーディオケーブル
- 電源コード
- 鋳造アルミターンテーブル
- ターンテーブルマット
- 透明ダストカバー
- カバー開閉ヒンジ
- 針圧調整用カウンターウェイト
- クイックスタート
- 保証書
- 7インチ(45回転)大型センター穴レコード用アダプター

## さらに詳しく

- 製品に関するビデオ説明とよくある質問(FAQ)については、製品FAQのQRコードをスキャンしてください。
- 製品の詳細については、当社の公式サイトwww.fiio.comをご覧ください。

